

広

報

こうさ



【表紙】落語家・林家きく麿さんから本町へ応援メッセージ

「笑顔で楽しく」復興への第一歩を

CONTENTS

- 02・特集 第66回あゆまつり
- 07・こうさの話題 甲佐中学校で人権教室を開催
- 08・町からのお知らせ 戦没者の遺族に対する特別弔慰金について
- 12・あゆみだより 暑さから身を守って快適に夏を過ごそう
- 20・Kosa Style 甲佐町保護司会長・仲原勝良さん（船津区）

No. 577
August 2017

8

2年振りに開催されたあゆまつり

7月22日(土)「第66回あゆまつり」が、市街地および中甲橋グリーンパークほかで2年振りに開催され、にぎわいを見せた1日となりました。

甲佐町観光協会の主催で、町、甲佐町商工会、町教育委員会が共催。

まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から町総合保健福祉センター・多目的ホールで開催され、龍神太鼓保存会の息の合った演奏で開会。関係団体が参加して安全祈願祭が執り行われました。

「子どもみこし」は午前10時30分から始まり、町総合保健福祉センター駐車場を発着点に、12団体約540人が参加。みこしを担いだ子どもたちが、暑さを打ち消すような掛け声とともに市街地を練り歩きました。みこし終了後に大井手川沿いで開催された「巨大そうめん流し」では、多くの人が集ってそうめんを味わい、中国伝統芸の「変面」を披露する「大道芸ショー」も開催され、子ども

ちは熱心に観賞しました。

市街地では、甲佐町文化協会が「街かどギャラリー」を開催し、書道や絵画などの作品を展示。甲佐小学校周辺では、「かかしコンテスト」の作品15体が展示され、中甲橋近くの歩道には、夕暮れとともに「おいであかり」の竹でできた灯ろうなどが灯り、まつりを盛り上げました。

午後3時からは、甲佐小学校プールで「アユのつかみ取り大会」を開催。約400人以上の子どもたちが、保護者の声援を受けて、泳ぎ回るアユと奮闘しました。「総盆踊り大会」は、午後6時40分から甲南パークで開催され、14団体約500人が浴衣姿や法被(はつぴ)姿で踊りを披露。午後7時から中甲橋グリーンパークでステージイベントを開催した後、約3,000発の花火が夏の夜空を彩る「花火大会」を開催。観客は、しばし夏の暑さを忘れて夜空に咲き誇る花火に見入りました。関連行事として、同日にグラウンドゴルフ大会、7月15日(土)・16日(日)に少年野球大会が開催されました。



●龍神太鼓の演奏で始まった「開会セレモニー」●町中に掛け声が響いた「子どもみこし」●涼を満喫した「巨大そうめん流し」●力作が並んだ「街かどギャラリー」●子どもたちが夢中でつかんだ「アユのつかみ取り大会」●約500人が一同に踊った「総盆踊り大会」●まつりを盛り上げた「かかしコンテスト」と「おいであかり」



甲佐町の
夏の風物詩
第66回
あゆまつり



完成したコーラルインターナショナル(株)九州支社（下横田）

本町の産業のさらなる発展を目指して

コーラルインターナショナル(株)九州支社落成式

●コーラルインターナショナル(株)九州支社が完成

7月14日（金）本町に新設されたコーラルインターナショナル(株)九州支社（下横田511番地）で、新社屋および新工場落成式が行われました。

同社は、沖縄県石垣市に本社を置く、与那国島の化石サンゴを原料とする総合ミネラル商品（肥料などの農業資材や化粧品、海外向けのサプリメントなど）の製造販売会社。1977（昭和52）年に設立し、2016（平成28）年2月に町と立地協定を締結し、工場の建設が進められていました。

商品の輸出増加と安定供給、生産拡大を目的に製造工場を本町に新設。2016（平成28）年6月に着工、約1年をかけて新社屋が完成しました。

同社の大城綾子代表取締役社長は「山河に囲まれた緑豊かな甲佐町は私のふるさとであり、沖縄と甲佐町を結ぶ

●会社概要

- ・本社 沖縄県石垣市
- ・設立 昭和52年
- ・資本金 4,500万円
- ・社員数 22人

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154（内線231）



▲新社屋敷地内で行われた落成式の様子



▲平成30年度の完成が見込まれる甲佐地区災害公営住宅のモデル図（豊内地区）

災害公営住宅を復興のシンボルに

甲佐町住まいの復興拠点施設整備設計に係る公募型プロポーザル2次（公開）審査を実施



▲2次（公開）審査の様子

●震災からの復興拠点として町の発展を目指す

7月3日（月）町生涯学習センター・ホールで、「甲佐町住まいの復興拠点施設整備設計に係る公募型プロポーザル2次（公開）審査」が実施されました。

将来を見据えさらなる発展を目指す指針として策定された「町震災復興計画」に基づき、震災からの創造的復興や本町の活性化のシンボルとして、災害公営住宅のほか、子育て支援住宅および防災公園の一体的な整備を甲佐地区（豊内地区）に実施します。

この事業は、後世に残る文

化的資産の創造と地域活性化を目指して県が推進する「くまもとアートポリス」の参加事業として行われました。

全国24社の応募のうち、最優秀賞に選ばれた「岡野道子建築設計事務所+ビルディングランドスケープ」の提案では、風の通り道や自然採光にこだわった「風を足し光を操る」という本町の環境をデザインすることをテーマに考えられています。

遊歩道の左右に平屋の災害公営住宅が並び、中央の防災公園を挟んで3階建ての子育て支援住宅が配置されています。災害公営住宅には土間が設けられ、気軽にくつろげる空間がデザインされており、コミュニティのつながりも考慮されています。

なお、この復興拠点施設整備は今年度から着手し、そのうち災害公営住宅については平成30年8月完成を予定しています。

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154



農業や自然に親しんで

上益城農業協同組合が食農教育雑誌贈呈

7月14日（金）町教育長室で、食農教育雑誌『ちゃぐりん』の贈呈式が行われました。同誌は、（一社）家の光協会が発行する月刊誌で、農業の大切さや自然との関わり、共生の役割などについて次代を担う子どもたちに理解を深めてもらうことを目的に製作されています。

贈呈式では、上益城農業協同（梶原哲代表理事組合長）の本郷博行常務より町内4小学校の4年生を対象として、合計95冊が蔵田勇治町教育長に贈呈されました。



▲上益城農業協同組合が『ちゃぐりん』を町へ贈呈

DVについての理解を深める

甲佐中学校で人権教室を開催



▲身近に潜む「デートDV」について知ってもらうために、DVについての寸劇を披露する熊本県人権擁護委員上益城部会の委員



▲町役場を表敬訪問した保護司会の皆さん

安全・安心な社会を築く

第67回社会を明るくする運動

7月7日（金）郡内で、「第67回社会を明るくする運動」が行われました。上益城地区保護司会（赤星良一会長）が主催。同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開しています。7月は運動強調月間に当たることから、同会が郡内4町を巡回し啓発活動を行いました。本町を訪れた同会の一行為、町役場を表敬訪問し、内閣総理大臣および県知事のメッセージを伝達。赤星会長が「犯罪や非行のない社会を目指しがんばります」とあいさつしました。

7月1日（土）甲佐中学校（井上幸三校長229人）で、「人権教室『デートDV』について」および「スマホ・ケータイ安全教室」が熊本県人権擁護委員協議会と熊本地方法務局の主催で実施されました。

同教室は、同委員が寸劇などを演じて、近年親しい男女間で起こる暴力「ドメスティック・バイオレンス（DV）」について若年層に学んでもらうことや、人権についての基本的な理解を深めることを目的に開催。「DV」が年代や世代を問わず発生していることや、インターネットを悪用した人権侵害などの事案に注意する意識を持ってもらうことを啓発するために、郡内の中学校を巡回して実施。今回は、同中2・3年生を対象に教室が開催されました。

寸劇では、同委員が孫の交際について心配する祖父母の様子を熱演。交際中の男女間での思いがけない一言や態度が「デートDV」につながることを説明し、「相手を尊重する気持ちと自分を大切にする気持ちを大切にしよう」と呼び掛けました。

▼『新甲佐町史』を基に江戸時代の人々について講演する佐藤さん



7月2日（日）町生涯学習センターで、第9回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。同研修会は、甲佐の自然環境、生物・原始・古代、中世、近世、現代、民俗、緑川の9つのテーマに沿って編さんされた『新町史』を基に、甲佐の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に町教育委員会が主催。今回は「甲佐町における伊勢信仰」という演題で、講師の県文化財保護審議会委員で町史編さん委員長を務めた佐藤征子さん（仁田子区）が『新町史』刊行後に発見された史料を基に講演し、37人が本町の歴史を学びました。町指定文化財の『緒方家文書』には伊勢参詣日記と142冊の伊勢暦が所蔵されており、江戸時代を生きた本町の人々が伊勢参りに熱心であった様子も紹介されました。第10回は、甲佐町の旧石器時代から奈良時代を考古学的な観点から検討した内容をテーマとして、9月3日（日）に開催します。

空手を通して心身を鍛錬

龍野小学校で「体験道場」を開催

6月30日（金）龍野小学校（高森康裕校長158人）で、「体験道場」が開催され、同小5・6年児童53人が空手に挑戦しました。

同教室は、武道を通して子どもたちの健全育成を図ることを目的に町教育委員会が主催。

今回、平成28年熊本地震の義援金を本町に寄贈されている熊本県実践空手道連盟「勇誠塾」から松岡勇治さんを講師に迎えて、あいさつの声出し、突きや蹴りを実践しました。児童たちは、力いっぱい腕を突き出し、熱心に授業に取り組みました。



▲空手の突きを実践練習する龍野小児童たち

次代に受け継ぐ郷土の歴史

第9回『新甲佐町史』歴史研修会を開催

7月2日（日）町生涯学習センターで、第9回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。同研修会は、甲佐の自然環境、生物・原始・古代、中世、近世、現代、民俗、緑川の9つのテーマに沿って編さんされた『新町史』を基に、甲佐の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に町教育委員会が主催。今回は「甲佐町における伊勢信仰」という演題で、講師の県文化財保護審議会委員で町史編さん委員長を務めた佐藤征子さん（仁田子区）が『新町史』刊行後に発見された史料を基に講演し、37人が本町の歴史を学びました。町指定文化財の『緒方家文書』には伊勢参詣日記と142冊の伊勢暦が所蔵されており、江戸時代を生きた本町の人々が伊勢参りに熱心であった様子も紹介されました。第10回は、甲佐町の旧石器時代から奈良時代を考古学的な観点から検討した内容をテーマとして、9月3日（日）に開催します。



▲震災復興応援メッセージを送る林家きく磨さん

応援メッセージで本町を激励

落語家・林家きく磨さん

熊本地震から1年を過ぎ、落語家の林家きく磨さんから本町へ応援メッセージが寄贈されました。きく磨さんは落語家として2010年に真打に昇進、現在は「くまもと大好き大使」にも就任されており、精力的に活動されています。本町では6月13日（火）に町生涯学習センターで落語会を開催。会場を大きな笑いで沸かせました。きく磨さんは、「母のふるさと、甲佐町でやっと落語会を開くことができました」と話され、本町の震災復興へ向けて「笑顔がいちばん！いつも楽しく」とメッセージを送りました。

国民健康保険

■「限度額適用認定証」で高額な医療費の自己負担を軽減

医療費が高額になる場合は「限度額適用認定証」を利用すると、1つの医療機関で支払う自己負担限度額までで済みます。町国民健康保険被保険者で認定証が必要な人は、町住民生活課に申請してください。

自己負担限度額は、住民税の課税状況や所得などによって異なります。また、国民健康保険税の滞納があると認定証が発行できない場合がありますので、詳しくは町住民生活課までお問い合わせください。

- 申請に必要なもの
- ・国民健康保険被保険者証
- ・印かん

にき高額な医療費が医療費が高い



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

■入院中の食事代（標準負担額）の減額について

住民税非課税世帯の国保被保険者には、入院中の食事代の自己負担額が減額される制度があります。減額を受けるためには、認定申請を行い、発行された「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関へ提示することが必要です。

減額認定後に入院日数が90日を超えた場合は、「長期入院」に該当し、再び申請することにより食事代の自己負担額がさらに減額されます。

- 申請に必要なもの
- ・国民健康保険被保険者証
- ・印かん

※長期入院の申請の場合は、認定証と90日以上入院が確認できるもの（医療費の領収証など）が必要です。

すでに発行されている平成28年度の「認定証」の有効期限は、7月31日（月）です。8月からは、平成29年度の住民税課税状況や所得などにより改めて判定します。8月1日（火）から申請を受け付けますので、入院中などで必要がある人は、町住民生活課へ申請してください。

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線106）

国民年金

国民年金の受給資格期間が短縮されます



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

■国民年金の受給資格期間が10年に短縮されます

平成29年8月1日（火）から、老齢基礎年金を受け取るために必要な期間（保険料納付済等期間）が、「25年」から「10年」に短縮されることになりました。これにより、これまで年金を受け取ることができなかった方も年金が受給できる可能性があります。

対象となるのは、既に65歳以上の方で、年金を受け取るために必要な期間が10年以上ある方です。対象者には、日本年金機構から黄色の封筒で「年金請求書」が順次送付されます。

年金を受給するには、手続きが必要で、黄色の封筒が届いたら、請求書に必要な事項をご記入の上、

必要書類を添えて、町住民生活課または年金事務所へお持ちください。

※年金事務所でのお手続きには、事前の予約が必要です。

●受給開始時期と年金額

請求の手続きが済んだ方は、平成29年9月分の年金が早く10月にご指定の口座へ振り込まれます（以降、2か月分の年金が偶数月に支払われます）。

年金額は、年金保険料を納めた期間に応じて支給額が決まります。保険料を納めた期間が長ければ、それだけ年金額が多くなります。後納制度や任意加入により、年金額を増やせる場合もありますので、年金事務所へご相談ください。

●不審な電話にはご注意ください

年金請求書をお送りする前に、日本年金機構からお電話をするとは一切ありません。また、電話で手数料などの金銭の支払いを求めたり、金融機関の口座をお聞きすることはありませんので、不審な電話にはご注意ください。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所
☎096・367・2503

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線104）

社会福祉

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金



手続きは町福祉課まで

■第十回特別弔慰金の手続きについて

戦後70周年に当たり、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として弔意の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給するものです。

今般の法改正による特別弔慰金については、償還額を年5万円に増額するとともに、5年ごとに国債を交付することとしています。

▼請求期間

平成30年4月2日（月）まで
※請求期間を過ぎると特別弔慰金を受け取ることができなくなりま

▼支給対象者

平成27年4月1日（基準日）に

において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受け取る方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

- ①平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- ②戦没者等の子
- ③戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

- ④①から③以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）

▼支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

▼請求窓口

町福祉課

▼請求手続きが済みの方へ

町福祉課で申請手続きを終えた特別弔慰金請求書類は、裁定審査を都道府県で行っています。国庫債券が届き次第、町福祉課から交付のご案内を送付しますので、今しばらくお待ちください。

町福祉課 ☎096-234-1114（内線144）

男女共同参画

■「男らしさ」「女らしさ」ってなに？

「男はこうあるべき」「女だから」などの思い込みや決め付けは、社会や文化の影響によってつくられた固定観念のひとつであり、時代や文化によって異なるものです。

固定観念による思い込みや決め付けがマイナスの感情と結び付くと偏見になり、ある特定の属性を有しているという理由だけで嫌ったり避けたりして、差別を生み出すことがあります。「子どものくせに」「年寄りの出る幕じゃない」「外国人のくせに」なども。皆さんの身の回りにはありませんか。自分自身を振り返ってみることも大切です。

固定観念にとらわれず、自分ら

男らしさと女らしさについて考えよう



固定観念にとらわれない生き方を

■女性のための法律相談を開催

くまもと県民交流館パレアでは、毎月1回、女性弁護士による無料法律相談を実施しています。相談は予約制です。また、弁護士への相談がスムーズにできるよう、ご予約の際に女性相談員が相談内容をお伺いします。

「夫が離婚に応じてくれない」「相続でもめている」など、解決のためには法律の知識が必要なトラブルもあります。法律相談の窓口を利用して、賢く解決を図りましょう。

▼日時

毎月第3土曜日・午後1時～午後4時

※曜日は変更になることがあります。

▼会場

くまもと県民交流館パレア相談室
（熊本市中央区手取本町8・9）

▼定員

5名

▼お申し込み・お問い合わせ先

県女性総合相談室
☎096・355・2223

町総務課 ☎096-234-1140（内線223）

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶公民館自主講座 「ボハイケアロハ・フラミナミB」のご案内

フラダンス「ボハイケアロハ・フラミナミB」は、毎週火曜日午後8時から10時まで、町生涯学習センター研修室で行っています。

日本のなじみの音楽からハワイの自然を歌にした曲、愛する人と思う曲があり、心も体も心地良く踊ります。ハワイを感じ、癒されながら健康的な体を目指しましょう。まだ初心者が多いので、皆様のご参加をお待ちしております。

●開催日時 毎週火曜日
午後8時～午後10時

●会場 町生涯学習センター研修室

●公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)



▲熱中症予防について講演を行う古閑保健師

6月26日(月) 船津公民館で、公民館出前講座「熱中症と落語」を行いました。講師の町総合保健福祉センターの古閑裕子保健師が、熱中症の症状や予防・対処法について講演しました。

◀公民館出前講座・船津区 「熱中症と落語」について

久しぶりに暑い環境で活動するときにはこまめな水分補給が大事」と話し、熱中症を疑う症状(めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直、頭痛、吐き気など)になったときは、早めの医療機関受診を勧められました。



▲ランチメニューを子どもと一緒に作る参加者

午後からは、「つばなれの会」代表の上田博司さんによる落語「平林」に、参加者は笑いと元気をもらいました。

◀公民館自主講座紹介 「ランチメニュー」

6月24日(土) 町総合保健福祉センターで、クロックケーキとズッキーニのサラダ、バラのアップルパイを作りました。バラの形のアップルパイはSNSのインスタグラム映えるデザインで、子どもと一緒に作りました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

●町学校人権教育部会

6月27日(火)「新規採用者および転入教職員研修会」を開催

6月27日(火) 甲佐町民センターで、甲佐町学校人権教育部会「新規採用者および転入教職員研修会」が開催されました。

研修1で「町民センターの取組」、「甲佐町における人権教育の現状と課題」について、研修2では6班に分かれグループ討議が行われました。討議の柱として、「私と同和問題とのかかわり、人権教育を進めるにあたっての悩みなど」について話がなされ、人権



についての認識を深めることができました。先生方も自分自身の差別心に気付いた時のお話などをされました。

「甲佐町における人権教育が、資料・講話を通してよくわかりました」、「自分を見つめて子どもたちに語る教師でありたい」、「教師の責任の重要性を自覚し取り組んでいきます」などのア

ンケート内容がありました。自分自身の人権感覚を磨き、甲佐町の人権教育に取り組んでいく良い機会になりました。

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

Library

町生涯学習センター図書室からの8月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第3木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、わらべうたなど楽しい内容です。

子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽に参加ください。

■日時 8月17日(木)
午前10時30分
■会場 図書室おはなしのへや

逆境に立ち向かう2人の人生を描く 池井戸 潤著 / 『アキラとあきら』



徳間書店
小説

零細企業の息子・山崎瑛と、大手海運会社東海郵船の御曹司・階堂彬。生まれも育ちも違う2人は、互いに宿命を背負い、自らの運命に抗って生きてきた。やがてふたりが出会い、それぞれの人生が交差したとき、かつてない過酷な試練が降りかかる…。登場人物が魅力的で読み始めからぐいぐい引き込まれてしまう1冊です。

「ごめんね」が言い出せない子どもに贈る絵本 ジェイン・レーヨン文 / 『きょうりゅうたちがけんかした』



小峰書店
児童書

あーあ、けんかになっちゃった。きょうりゅうたちはどうするのかな? 仲直りしたいのに「ごめんね」が言いだせなくてもじもじ……。子どもたちを恐竜になぞらえ、愛情たっぷりに描いた人気のシリーズ4冊目。今回は恐竜たちが大げんか。ちゃんと「ごめんね」できるかな? 12頭の恐竜たちの絵が魅力的で、読み聞かせにもおすすめです。

「つまらない仕事」がとことん楽しくなる 新津 春子著 / 『人生を動かす仕事の楽しみ方』



大和書房
一般書

「世界一清潔な空港」に4度輝いた羽田空港で働く、カリスマ清掃員である著者の人生を輝かせるルール! どんな仕事も「楽しみながら極める」とは? 清掃という仕事を黙々とただ続けていた著者が、信頼できる上司との出会いで「あること」に気付かされ、そこから人生は大きく動き出す。大切なことに気付かせてくれる1冊です。

素材の味を生かした人気のレシピを厳選 菅野 のな著 / 『子どもと食べたい常備菜入門』



辰巳出版
教養娯楽

とても簡単ですぐにできる、おいしいシンプル常備菜を、気分や好みに合わせてアレンジ展開。忙しいママたちの負担にならないように、夕食の準備時間短縮にもこだわり、素材の味を生かしたレシピは、9割が20分以下でできるもの。アレルギーが多い卵・乳製品も使っていません。ちょっとひと手間加えてお弁当にも! とても役立つ1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この原稿の依頼を受け、図書室に行くことも本を選ぶことも文章を作ることも、すでに面倒くさい。ちゃんと期限までに提出しなければ、広報こうさの担当者の方が困ってしまうとわかっていても、やはり面倒くさい。

仕事だけでなく、日常でも「面倒くさい」と思うことはよくあります。やらないと前に進まないかわかっていても、でも面倒くさい。そのまま避けて通ることがあるかもしれません。

今月の案内人



豊永 祐樹さん
[横浜区]

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『仕事「面倒くさい!」と思ったとき読む本』(八幡織 芦史著)
読むだけで「行動力」が湧いてくる! やる気が出ない、だるい、考えすぎ、怠けたい…。もえないココロに火をつける50の方法。

んが、やらなければならないことを避けていった結果、後々大きな問題になってしまった、という経験をされた方は私だけではないと思います。そんな私とあなたにおすすめするのがこの本です。

本を読むこと自体がすでに面倒くさいかもしれません。しかしこの本は、具体的でわかりやすく、しかも30分程度で読み終わります。読み終わったあとは

一定の達成感があり、何より「やる気!」になっています。仕事や日常で面倒くさい病がすぐに発症するあなた、宿題や勉強をなかなか始められない子どもたち、一度立ち止まってこの本を読んでみてください。



Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



井芹 紗彩 ちゃん (1歳)
父・祐一 さん 母・和希 さん
(糸田区)
早く大きくなあれ



岡本 唯花 ちゃん (1歳)
父・至央 さん 母・陽子 さん
(古閑区)
お姉ちゃん、お兄ちゃん大好き



吉本 滯央 ちゃん (10か月)
父・裕輝 さん 母・真優美 さん
(吉田区)
我が家の人気者！元気に育ってね

Child-Care

8月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186	○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	2日(水) シャボン玉で遊ぼう
○ 若草保育園 ☎096-234-0013	4日(金) プール遊び
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	5日(土) 納涼の夕べ
○ 竜野保育園 ☎096-234-0519	7日(月) 砂場遊び
5日(土) 納涼の夕べ	9日(水) おやつ作り
25日(金) お誕生会	14日(月) 自由遊び
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	16日(水) 自由遊び
○ 乙女保育園 ☎096-234-3947	18日(金) プール遊び
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	21日(月) カラーピニールで遊ぼう
○ 緑川保育所 ☎096-234-0789	23日(水) プール遊び
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	25日(金) お誕生会(要予約)
	28日(月) シール遊び
	30日(水) 製作をしよう

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

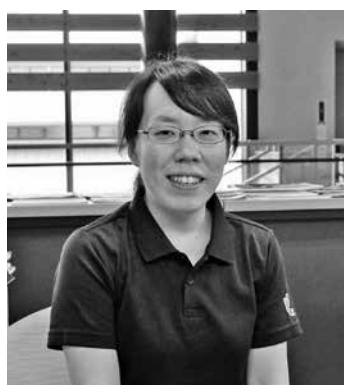
- 健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
- ・町総合保健福祉センター
- ・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

あゆみだより 夏バテの話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
藤本 佑子 保健師

現在、エアコンなどの普及によって、夏も快適に過ごせるようになった反面、大人も子どもも夏バテになりやすい身体になっています。適切な食事と睡眠、適度な運動と水分補給を心掛けて、夏バテにならないよう気をつけましょう。

厳しい暑さから身を守って、快適に夏を過ごしましょう

❖夏バテの原因は？

夏バテは、自律神経機能の低下や食欲の低下、消化吸収能力の低下などが原因で起こります。エアコンの普及により快適な環境で生活できるようになった一方、本来身体に備わった「短期暑熱順化」という能力を発揮できないことも夏バテの一因となります。

※短期暑熱順化とは、暑さに慣れると汗が出始める気温や体温が低くなり、汗の量が増え、体温が上がりにくくなり、暑さに対する耐性が高まることです。

❖夏バテ危険度チェック

あなたの夏バテ危険度をチェックしてみよう。

○チェック項目

- ・食欲がない。
- ・食事を作りたいくない。
- ・暑い、火を使わない料理が多い。
- ・野菜はあまり食べない。
- ・ビールや冷たいジュース、炭酸飲料をよく飲む。
- ・冷房の効いた部屋で過ごすことが多い。
- ・湯船に入らず、シャワーですませている。

・運動をしていない。
・寝苦しくて、睡眠不足気味である。
当てはまる数が多いほど、夏バテ予備軍となります。このような生活を続けると、夏バテになる危険性も高くなります。

❖夏に体調を崩さないためのポイント

- ①1日3食バランスよく食べること
暑いと食欲が低下するため、麺類など簡単な食事で済ませがちです。たんぱく質やビタミン、ミネラルが豊富な野菜など、夏バテを予防する食材をバランスよく摂取しましょう。
- また、冷たいものは胃腸の働きを低下させるため、摂り過ぎには注意が必要です。食事の中に1品は温かい料理を取り入れましょう。

- ②十分な睡眠時間を確保すること
夏は寝苦しい夜も多くなります。エアコンを上手に活用し、温度と湿度を快適に保つことが大切です。
また、寝具の素材は熱がこもりにくい麻にしたり、部屋をしつかり暗くしたり、気分をリフレッシュする習慣をつけたりして、快適に夜を過ごしましょう。
- ③適度に体を動かして汗をかくこと
汗をかくことで、暑さに対応する力が高まります。散歩などで適度に汗をかき、水や麦茶で十分に水分補給をしましょう。

❖子どもの夏バテにも注意

最近子どもにも夏バテが増えています。昔に比べて、子どもの汗をかく力が低下していること、子どもは遊びに夢中になり、熱中症になりやすいこと、暑いとすぐにジュースやアイスを食べてしまいがち、食事を十分に食べることができないことなどが原因です。
夏休みは子どもの生活リズムが乱れがちになることがよくあります。夏休みの過ごし方を家族で一度見直し、元気に新学期を迎えることができるようにしましょう。

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第 47 回～

「中尾の釈迦堂」 本田 荘一 町文化財保護委員（上早川二区）

中横田の中尾に釈迦堂があり、中には「お釈迦さん」と呼ばれる高さ 145 釐の釈迦如来立像が祭られています。このように大きな釈迦如来立像は、甲佐町でも珍しいものです。村の人たちの熱い信仰に支えられ、大切に祭られてきました。

元々、この堂は隣接する目野の釈迦堂山にあり、本尊として釈迦が祭られていました。釈迦堂建造とその移転・修理などは数百年前と伝えられています。

かつて、目野の里には多くの寺社があり栄えていましたが、約 400 年前、キリシタン大名で宇土城主の小西行長によって焼き払われたと伝えられています。現在、目野には薬師堂だけが残っています。

さて、中尾の釈迦堂は明治

30(1897) 年に村人の寄附材によって、現在の地に移転・建造されたと言われています。聞くとところによると、移転されたときに如来像の法衣に朱塗りがほどこされたそうです。その後、昭和の時代に更に塗り直されたということです。

今でも中尾の皆さんによって大切に祭られています。祭日にはお祭りが行われています。釈迦誕生の 4 月 8 日と釈迦入滅の 2 月 15 日が祭日となっています。



中横田の中尾の釈迦堂

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎ 096-234-2447（内線 322）

▼お申し込み・お問い合わせ先
町総務課
☎ 096-234-1140
（内線 224）
インターネットからのお申し込みは、ふるさと納税サイト（<https://www.furusato-tax.jp/>）をご覧ください。

▼平成 29 年度寄附金額合計
2,837,000 円
（6 月 30 日現在）
お名前
・安藤 陵様 愛知県
・加藤 好子様 埼玉県
・中川 方仁様 大阪府
・渡部 陽様 東京都
・森下小百合様 東京都
・今阪 健治様 和歌山県
・原 拓也様 岡山県
・佐藤 文和様 宮城県
・大里 恭平様 神奈川県
・緒方 昭尚様 東京都
・伊藤 直史様 神奈川県
・仲井 康裕様 福岡県
・内田 猛様 広島県
・中村 潤様 京都府
・辻田 一憲様 大阪府

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量（6 月分）			
種 別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	249,940	△11,600	28,350
資源ごみ	24,570	△4,780	△1,890
粗大ごみ	5,520	△2,510	△950
合 計	280,030	△18,890	25,510

※単位：kg

traffic safety		
交通事故件数		
種 別	発生件数	前年比較
事故件数	11	(2)
死 者	0	(0)
傷 者	15	(1)

7 月 15 日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention		
出動火災件数		
種 別	発生件数	前年比較
家 屋	2	(1)
原 野	0	(0)
そ の 他	4	(4)
合計件数	6	(5)

7 月 15 日現在（カッコ内は前年比較）

096・234・2957 裁判員裁判の実施状況についてお知らせ

平成 21 年 5 月 21 日のスタートから 8 年が経過した、国民が裁判員として刑事裁判に参加し、裁判員と一緒に判決の内容を決める『裁判員制度』について、平成 28 年 12 月末ま

での裁判員裁判の実施状況をお知らせします。
▼裁判員選出者
裁判員に選ばれた方は 54,964 人で、裁判のため、裁判所に来ていただく回数は平均 5、6 日となっています。国民の視点や感覚を裁判に反映させるため、今後も制度への理解とご協力をお願いします。

9 おれ

▼お問い合わせ先
熊本地方裁判所
☎ 096・325・2121

ふるさと甲佐応援寄附金
「ふるさと甲佐応援寄附金」

にご協力いただき、誠にありがとうございます。
町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼ご寄付いただいた皆様

お名前

戸建て木造住宅耐震改修等事業補助金について
町では、甲佐町に所在する戸建木造住宅について、当該住宅の所有者が耐震性向上のために耐震改修などを行うことに際し、その費用の一部に対して補助を行うことにより、地震に対する安全性の向上および耐震改修などの促進を図ることを目的として事業を行っています。
▼補助対象となる住宅（次に掲げる要件をすべて満たす住宅）
・現に住宅所有者の居住の用に供されているもの
・地上階数が 3 以下の木造住宅（併用住宅の場合、住宅部分の床面積が延べ床面積の 2 分の 1 以上のもの）
・昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工したもの、または平成 28

年熊本地震により被災したことが確認できるもの
・建築基準法の係る違反がないもの
・過去に同一事業への補助金の交付を受けたことがないもの
・住宅の所有者
・税金などに滞納がない者
▼補助事業
①耐震改修設計費補助
※補助上限額 20 万円
②耐震改修工事費補助
耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの
※補助限度額 118 万 1,000 円
③建替え工事費補助
被災者生活再建支援金の支給対象でないもの
・耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの
※補助限度額 125 万 1,000 円
④耐震シエルト工事費補助
昭和 56 年 6 月 1 日以降に着工したものについては、次

のいずれかに該当するもの
・平成 28 年熊本地震で「全壊」「大規模半壊」と認定されたもの
・耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたもの（補助限度額 20 万円）
▼申込期限
9 月 11 日（月）
午前 8 時 30 分～午後 5 時
※土・日曜日および祝日は除きます。
▼お申し込み・お問い合わせ先
町建設課
☎ 096・234・1183（内線 162）

に、さまざまな機会を通して人権意識を培い、差別の意識の解消に向けた人権教育を推進しています。
そこで、同和問題への取り組みや研修の在り方を口実に不当な要求を受けた時に、相手方に対して、「関係機関などで、きちんと研修を受けて、勉強している」と答えるなどの対応を記載した「えせ同和行為対応の手引」（平成 22 年 1 月法務省人権擁護局から）をお配りしております。（町内事業所には配布しております。）「手引」が必要な方は、お気軽にお申し出ください。なお、お尋ね、相談などの場合は次のお問い合わせ先へご連絡ください。
▼お問い合わせ先
町くらし安全推進室
☎ 096・234・1167
・町社会教育課
☎ 096・234・2447
・甲佐町町民センター

doctor		
日曜当番医		
月 日	当番医	電話番号
8 月 6 日	桃崎整形外科	☎ 096-235-8111
8 月 13 日	荒瀬病院	☎ 096-234-1161
8 月 20 日	谷田医院	☎ 096-234-1248
8 月 27 日	小屋迫医院	☎ 096-234-0165

tax		
町税などの滞納処分（6 月分）		
種 別	件数・金額など	
捜 索	0 件	
差し押さえ件数	0 件	
交付要求	0 件	
取立・公売代金	30,000 円	

今月のお知らせ

8
August 2017

Monthly Information

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎ 096-234-1111（代表）
- 町教育委員会（町生涯学習センター）
☎ 096-234-2447（代表）
- 町総合保健福祉センター
☎ 096-235-8711
- 町水道管理センター
☎ 096-234-0755
- 町民センター
☎ 096-234-2459
- 町学校給食センター
☎ 096-234-0255
- 町老人憩いの家（社）甲佐町社会福祉協議会
☎ 096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター）
☎ 096-282-0688
- 上益城消防署
☎ 096-282-1955
- 御船警察署
☎ 096-282-1110
- 上益城広域連合
☎ 096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎ 096-282-2111（代表）
- 県御船保健所
☎ 096-282-0016
- 県庁
☎ 096-383-1111（代表）

九州北部豪雨災害に係る
義援金の募集について

平成29年7月5日からの大雨などにより被災された、福岡県の朝倉市・添田町・東峰村および大分県の日田市・中津市の被災者に対する義援金を募集します。

義援金については、役場および保健福祉センター設置の義援金箱または町社会福祉協議会で受け付けています。

受付は8月31日（木）までとなっています。

みなさまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

●お問い合わせ先
町福祉課
☎096-234-1114
甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-1192

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOU スポーツクラブ」
8月のアユスポ・カレンダー

バスケット教室
村田早紀さん（中横田区）
甲斐俊太くん（中横田区）
バスケットががんばるぞー！

●スポンジテニス&バドミントン
甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道
甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

●卓球
町生涯学習センター「輝」ホール
水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室
甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室
甲佐中体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケットボール教室
甲佐小体育館 水曜日 午後7時

●ノルディックウォーキング教室
白旗小体育館 月曜日 午後7時

■お問い合わせ先
I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

①お知らせ

弾道ミサイル落下時の
行動について

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、町防災行政無線で放送するほか、携帯電話会社提供の緊急速報メールなどで通知されます。その際は、落ち着いて次の行動を取ってください。

▼屋外にいる場合

- ・近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。
- ・近くに適当な建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。
- ・屋内にいる場合
- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

詳しくは、国民保護ポータルサイト（http://www.kokuminhogo.go.jp/）をご覧ください。

▼お問い合わせ先
町くらし安全推進室
☎096・234・1167
(内線241)

ひとり親家庭等の子どもの
学習を応援します

県では、「塾に通うことが難しい」「勉強の習慣を身に

付きたい」などの悩みを抱えるひとり親家庭等の子どもたちに、最寄りの地域で学習指導を行う「地域の学習教室」を開設しています。まずはお気軽にお問い合わせください。

▼対象者

主にひとり親家庭などの小・中学生

▼開所日

週1回以上

▼費用

1回あたり100円を上限（無料の場合もあり）

また、学習支援員として子どもたちの学習をサポートしてくださる先生と、学習場所を提供していただける方・団体も募集しています。詳細はお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

熊本県母子寡婦福祉連合会（県からの委託先）
☎096・324・2136

熊本県市町村職員共済組合
職員採用試験を実施します

熊本県市町村職員共済組合では、平成29年度職員採用試験を次のとおり実施します。

▼試験の種類

一般事務（1人程度）

▼第1次試験日

10月22日（日）午前8時30分

※第2次試験日については、第1次試験合格者に別途通知します。

▼申し込み受け付け期限
9月15日（金）

試験の詳細や申し込み方法などは、熊本県市町村職員共済組合までお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

熊本県市町村職員共済組合
☎096・365・1900

平成29年度防衛大学・防衛
医科大学 学生募集

自衛隊熊本地方協力本部では、各種学生を募集しています。

▼募集項目および資格

- ・防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学科学生
- ・18歳以上21歳未満の者で高卒者（見込含）または高専3年次修了者（見込含）

▼受験申込受付期間

○防衛大学校学生

- ・推薦、総合選抜：9月5日（火）～7日（木）
- ・一般前期：9月5日（火）～29日（金）

○防衛医科大学校医学科学生、
防衛医科大学校看護学科学科学生

・9月5日（火）～29日（金）試験日

○防衛大学校学生
・推薦：9月23日（土）・24日（日）
・総合選抜1次：9月23日（土）、2次：10月28日（土）、29日（日）
・一般前期1次：11月4日（土）、5日（日）、2次：12月5日（火）～9日（土）

○防衛医科大学校医学科学生
・1次：10月28日（土）、29日（日）
・2次：12月13日（水）～15日（金）

○防衛医科大学校看護学科学科学生
・1次：10月14日（土）
・2次：11月25日（土）、26日（日）

※試験地や募集要項などの詳しい内容については、募集案内所にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

自衛隊熊本地方協力本部宇城募集案内所
☎0964・23・2047

平成29年度高齢者スキル
アップ・就職促進事業

熊本県シルバー人材センター連合会では、55歳以上の求職者を対象に、就職機会の確保を目的とした講習会を開催します。

▼講習名

②くらし安全

万引きは犯罪です

「たかが万引き」と軽く考えている人が少なくありませんが、万引きは犯罪です（窃盗罪）10年以下の懲役または50万円以下の罰金。

万引きがばれたらお金を払ったり品物を返したらいいと軽く考えている人もいますが、万引

きをしてしまった後では代金を払っても品物を返しても罪は消えません。また、万引きをした物をもらう（買う）ことや万引きをさせることも犯罪です。

万引きを「しない」、「させない」、「見逃さない」を徹底しましょう。

また、ちよつとした油断が招く置き引き被害は、大切な荷物や個人情報盗まれてしまい、取り返しがつかなくなることもあります。

日ごろから被害に遭わないために意識して金品を守るように心掛けましょう。飲食店やショッピングセンターなど荷物を置いたままその場を離れないことが鉄則です。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会（御船警察署内）
☎096・282・1110
(内線261)

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール ～8月～

●あゆまつり協賛「街角ギャラリー」作品展

▶期間 7月24日（月）～8月17日（木）
▶主催 甲佐町文化協会

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096・234・2447



Sports

第16回甲佐町会長杯ビーチボールバレー大会



●フリーの部（参加6チーム）
・優勝 ヒーローズ
・準優勝 龍野オールスターズ
・3位 ダンデライオン
・4位 ミックス



●50歳以上の部（参加5チーム）
・優勝 スウィートフィッシュ
・準優勝 田口・中山
・3位 横田
・4位 上早川ファイヤーズ

●主催・甲佐町ビーチボールバレー協会（坂本敏博会長） ●開催日・6月22日（木）・23日（金） ●会場・甲佐小学校体育館・甲佐中学校体育館

marriage		ご結婚おめでとう	
	住所氏名		
〔	夫	緑 町 坪根	正諭
	妻	緑 町 両角	麻美
〔	夫	宇土市 遠山	幸祈
	妻	上早川 佐村	宏美
〔	夫	大津町 宇野	真規
	妻	府 領 児成	裕美

condolence		お悔やみ申し上げます	
	住所氏名年齢世帯主		
中 山	大森八重子	82	八重子
	西寒野 豊塚タツミ	91	タツミ
岩 下	池添 富子	100	佐藤博子
	横 田 田上 トシ	95	憲 昭
世 持	上田 栄一	84	トミ子
	有 安 本田マツ子	87	マツ子
世 持	中田 洋子	87	洋 子
	西寒野 大久保義人	96	義 人
上早川	藤本 逸雄	83	タツ子
	白 旗 渡邊 幸一	87	浩 二
府 領	成田 ヤエ	87	普二夫
	大 町 原 英美子	69	敬
中横田	古里シツ子	99	シツ子
	麻生原 西川 義美	69	登美枝
中横田	内田 信行	89	ハツエ

●お詫びと訂正について
6月号の「甲佐町の文化財探訪」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
・15ページ「甲佐町の文化財探訪」タイトル、本文3行目、18行目

(誤) 十二面観音
(正) 十一面観音

data		甲佐町の人口・世帯数	
項目	数	増減	
男	5,122	△8	
女	5,749	△11	
計	10,871	△19	
世帯数	4,289	3	

平成29年6月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう！

しじみ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

ゴーヤの肉詰め

ご存知ですか？

ゴーヤはレモンの3倍、トマトの5倍もビタミンCを含んでおり、果肉よりもワタや種はさらに多く含まれています。

また、むくみの解消、ガン予防、疲労回復などの栄養素を持っているゴーヤを上手に利用して、健康な体を手に入れて夏バテしないようにしましょう。



材料（4人分）

ゴーヤ …………… 2本
片栗粉 …………… 大さじ2
豚ひき肉 …………… 200g
玉ねぎ …………… 1/4個分
マヨネーズ …………… 大さじ2
しょう油 …………… 小さじ2
塩 …………… 少々
サラダ油 …………… 大さじ2（タレ）
しょう油 …………… 大さじ2
赤酒 …………… 大さじ3

作り方

- ①ゴーヤは1cmくらいの輪切りにしてスプーンでワタをとります。
- ②残ったゴーヤの両端と玉ねぎはみじん切りにします。
- ③ビニール袋に片栗粉を入れ①のゴーヤに塗り付け、皿にとります。
- ④③の袋にAとみじん切りのゴーヤと玉ねぎを入れよく混ぜます。
- ⑤③のゴーヤを皿に広げ④の具を絞り出し手で整え、フライパンで両面に焦げ色が付くまで焼きます。
- ⑥焼き上がったらタレを一気に入れて絡ませたら出来上がりです。

編集後記

梅雨も明け、8月に入りましたが、毎日暑い日が続きます。みなさんも夏バテや熱中症などにならないよう注意して、こまめな水分補給を心がけましょう。さて、今回の記事に取り上げた「あゆまつり」は、みなさんも楽しんでいただけたでしょうか。私は広報担当ということで行われたイベントの写真を撮り続け、くたくたになりましたが、子どもみこしやあゆのつかみ取りなど、子どもたちが元気いっぱいに楽しむ姿を見て、元気をもらいました。そして、祭りにご協力いただいた皆さまには大変お世話になりました。8月は夏休みということもあり、外出する子どもが多くなります。平日の昼も、外で遊ぶ子どもたちをよく見かけます。車を運転される方はいつも以上の安全運転を心がけておきましょう。



あゆまつりでのトランポリン体験（甲佐小学校）

うたごよみ 葉月

「短歌」

久々にバスで出掛けてポケットに入れし切符を確かめてみる 内田乃武子
一面の緑に変わる水田は皆に涼しさと与えてくれる 緒方 明美
夕暮れのひかりに映ゆるどくだみは濃い緑葉の白く引き立つ 赤星 延子
脳トレのクロスワードに嵌まり込み頭ひねって解くのは楽し 池田キヨ子
艶やかな「墨田の花火」と名付けられ紫陽花の花楚々と咲きおり 塚原 暁益
突然に新婚の孫訪ね来る心ほのぼの幸せ願う 赤星 文子
勇ましく芦屋祇園の太鼓鳴り並ぶ団地は吸い込まれゆく 吉永由紀子
そよ風に揺れる青田の広がりにて実りを願う田園の郷 白梅 武人
町庁舎の解体されていく様を佇み見入る住民のあり 塚本 俊子
震災後の街の中心あちこちで家屋解体されて寂しき 上村やす美
雨のなか庭の中道通り行く猫の行方は何処かに消ゆ 上村 かず
独り行く南紀の旅の道半ば水飛沫浴び那智の滝見る 渡辺 幸士

「川柳」

「気兼ね」

歳とると隣の人に気兼ねする 三芳 嘉逸
気兼ね無く暮らしているケアハウス 布田 愛子
有難い気兼ねも無くて生きている 森田千鶴子
孫ができ夫婦喧嘩も控えめに 清川みどり

「期待」

通販で期待外れの品を買う 林 雅之
期待する思いの様にままならず 川田トメ子
夕焼けに明日の夢を膨らます 渡辺 幸士

「肥後狂句」

すましかえって 難しか字は読まっさん 広田みどり
すましかえって 忖度うけて元ん籍 下山 千恵
すましかえって 都会帰りは違うねえ 志垣 光
すましかえって 彼女に土産買いやらす 佐藤 葵
すましかえって 熊本弁はうち忘れ 布田かなな
すましかえって 選挙終るとただの人 平井やよい
すましかえって 他人行儀で座つとる 長原 産賀
すましかえって 耳まで悪うなったかい 佐野しょう
すましかえって レトルト料理はめよらす 光永 六
すましかえって 岩盤に穴空けただけ 井元あさみ
すましかえって 頼む時だけ笑顔見せ 日高 美里
すましかえって 今日は見合いじゃなかつばい 上田 梅清
すましかえって そつくり返り転けらした日隈 元良
すましかえって 街にやお隣さんが無ア 北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・2334・2447（内線321）

犯罪や非行に走った人々の 社会復帰に地域全体で支援を

「最近、自分の子どもだけに目を向けて、周りの子どもたちの様子を大人が見て見ぬふりをする傾向がある」と話すのは、甲佐町保護司会の会長を務める仲原勝良さん（船津区）。甲佐町保護司会は

現在10人の保護司で構成され、仲原さんは7年間、本町の保護司として活動し、今年からは会長を務めている。保護司は、犯罪や非行に走った人々の更生や改善を支援する活動を行う法務大臣が

ら委嘱されたボランティア。社会的な希望の厚い民間人として保護観察に当たり、刑務所や少年院などから社会復帰を果たす人々を支援。また、暮らしやすい安心・安全な地域社会を目指して、7月の「社会を明るくする運動」強化月間で啓発活動を行うなど地域での犯罪予防運動にも積極的に取り組む。犯罪や非行に走った人々へ



仲原 勝良さん
Katsuyoshi Nakahara

〔船津区〕

なかはら かつよし / 甲佐町保護司会長。法務大臣から委託された保護司として、犯罪や非行に陥った人々の社会復帰の支援活動などに従事。

の指導や援助に奔走する仲原さんは「本人と会って話す中で、どこまで関与してよいかを見極めるのは難しい」と話す。「とにかく本人の話をしっかり聞いて、言うことを信じてみるのが大事。気持ちを理解した上で、そこから何でも話してくれる良好な関係を作っていく」と話す仲原さん。

つまづいてしまった人生の立ち直りを手伝う難しい支援に取り組む中で、「自分のことだけに関心を向けるのではなく、周囲が気付いてあげること、陰ながらもやさしく見守っていくことが再発防止にもつながる」と仲原さんは力強く語る。

活動を通して感じたこととして、「支援する未成年者を見てきた中で、家庭で甘やかすところが多い。子どもの将来を見据えて、小さいうちから厳しいしつけをしてほしい」と仲原さん。「地域全体で周囲に目を向けて、地域の子どもたちを育てていく姿勢を持っていただきたい」と、地域の未来を見つめる。